

2月市長定例記者会見

日時：令和3年2月12日(金)午前9時30分～
場所：市役所5階全員協議会室

1 開会

2 市長話題提供

- ① 新型コロナウイルス感染症・緊急経済対策 【産業労働政策課】
- ② 上西郷地区の公社保有地 公募プロポーザル開始 【基盤整備課】
- ③ 一人一台iPadスターティングアウト 【学校教育課】

3 報告事項

- ① シティプロモーション市民協働会議「オンライン活動発表会」 【観光・シティプロモーション課】
- ② 桜が丘中学校区子ども育成支援協議会が「文部科学大臣表彰」受賞 【教育政策課】

4 議会日程

2月定例会 2月17日(水)～3月19日(金) (別紙参照)

5 質疑応答 (進行：幹事社 静岡第一・静岡新聞)

6 閉会

3月市長定例記者会見 3月12日(金) 午前9時30分～ 全員協議会室

新型コロナウイルス感染症・緊急経済対策 中小企業者等応援給付金を実施します

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

【目的・概要】

- 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなかで、売り上げが大幅に減少し、経営に影響を受けている商工業を営む中小企業者等の事業継続を支援するため、本年度2回目となる給付金事業を実施します。
- 財源は、国の感染症対応地方創生臨時交付金、県による市町への新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金、一般財源を活用する予定です。

【アピールポイント】

- 新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した市内の商工業を営む中小企業者等へ最大15万円を給付します。
- 給付予定件数は、飲食業、小売業、建設業など約2,700件を見込んでいます。
- 昨年4月から9月まで実施した小規模企業者等応援給付金やゴールデンウィークに実施した感染症拡大防止協力金（休業要請）を受給した事業者も対象とします。

1 制度の名称

掛川市新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等応援給付金

2 主な給付要件

- 市内に主たる事業所を有し、商工業を営む中小企業者であること。
- 市内で1年以上継続して事業を営み、今後1年以上事業を営む予定であること。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年9月から令和3年2月までのうち、いずれか1か月（交付対象月）の売上が前年同月比30%以上減少していること。
- 交付対象月の前年同月の売上が20万円以上であること。

■中小企業の範囲（中小企業基本法第2条第1項）

業種	中小企業者		小規模企業者
	資本金の額	従業員の数	従業員の数
① 製造業、建設業、運輸業(②～④を除くその他)	3億円以下	300人以下	20人以下
② 卸売業	1億円以下	100人以下	5人以下
③ サービス業	5,000万円以下	100人以下	5人以下
④ 小売業	5,000万円以下	50人以下	5人以下

3 給付額

対象期間1か月の前年同月の売上高	給付額
50%以上の減少	15万円
30%以上50%未満の減少	10万円

(1事業者1回限り)

4 申請受付期間

2月補正予算案可決後から令和3年4月30日まで

5 申請方法

掛川市ホームページに掲載。

前回の小規模企業者等応援給付金受給事業者(約1,500件)及び感染症拡大防止協力金(休業要請)受給事業者(約500件)には個別に案内通知を送付。

6 周知方法

案内チラシの新聞及び広報への折り込み、掛川市ホームページ、商工団体の会報等による周知

7 予算規模

令和2年度2月補正予算案を提出

総額 4億円(申請件数 約2,700件を見込む)

8 参考

小規模企業者等応援給付金

- (1) 実施期間 4月24日～9月30日
- (2) 対象者 市内に主たる事業所を有する小規模企業者等
- (3) 給付額 従業員有 20万円、従業員無 10万円
- (4) 給付実績 1,474件(20万円・502件、10万円・972件)
- (5) 給付額 1億9,760万円(予算比104%)

■ 本件に関する担当者

産業労働政策課 企業誘致推進室 山崎(電話 0537-21-1125)
商業振興室 佐藤(電話 0537-21-1124)

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

上西郷地区の公社保有地 公募プロポーザル開始 地方分散の受け皿として3つのテーマに沿った土地利用を募集

市内初 ・ 中東遠初 ・ **県西部初** ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

掛川市土地開発公社は、ポストコロナを見据えた官民連携のまちづくりを推進するため、市内北部上西郷地区の保有地の土地利用提案を、民間企業から公募します。

公募プロポーザルは、これまでの工業用地造成の考え方に加え、地方分散社会を見据え「持続可能なまちづくりSDGs」「新時代を目指すまちづくり」「ポストコロナを見据えたまちづくり」の3つのテーマに沿った土地利用の提案を求めます。3つのテーマについて、具体性、実現性及び、民間企業のノウハウが活かされた提案かを審査のうえ、造成工事及び進出企業の誘致を合わせて行う事業協力者を決定し、事業着手へと進めていきます。

なお、より多くの提案を受けるため、企画提案書類受付の前に4か月の企画応募の受付期間（エントリー期間）を設けました。企画募集要項の配布は3月下旬を予定しています。

【アピールポイント】

- ・ 地方分散の受け皿として、3つのテーマ「持続可能なまちづくりSDGs」「新時代を目指すまちづくり」「ポストコロナを見据えたまちづくり」に沿い、様々な土地利用の提案を募集します。
- ・ 民間企業と協力して、用地造成から進出企業の誘致までを行う、県西部地域初の取り組みです。
- ・ 原則、市及び土地開発公社は、財政負担を負いません。

【事業概要】

1 事業名称	掛川市の新たな未来を切り拓くまちづくり 上西郷地区整備推進事業		
2 事業用地面積	約47.8ヘクタール		
3 事業期間	令和3年度～7年度(予定)		
4 今後の予定	企画募集要項の配布	令和3年	3月下旬～
	企画応募（エントリー）受付	〃	3月下旬～7月下旬 (約4ヶ月)
	企画提案書類受付	〃	8月～11月(約3ヶ月)
	審査委員会	〃	12月
	基本協定締結	令和4年	1月

【裏面へ続く】

【参考資料】

- (資料名) ・ 上西郷地区整備推進事業における3つのテーマ
- ・ 位置図
 - ・ 土地利用計画平面図

【その他】

- ・ 掛川市土地開発公社と事業協力者は、「基本協定」を締結し、事業を進めていきます。
- ・ 原則、掛川市及び掛川市土地開発公社は、財政負担を負わないこととします。

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

■ 本件に関する担当者

基盤整備課(公社担当) 佐藤・佐次本(電話 0537-21-1315)

掛川市の新たな未来を切り拓くまちづくり

上西郷地区整備推進事業における3つのテーマについて

ア 持続可能なまちづくり(SDGs)

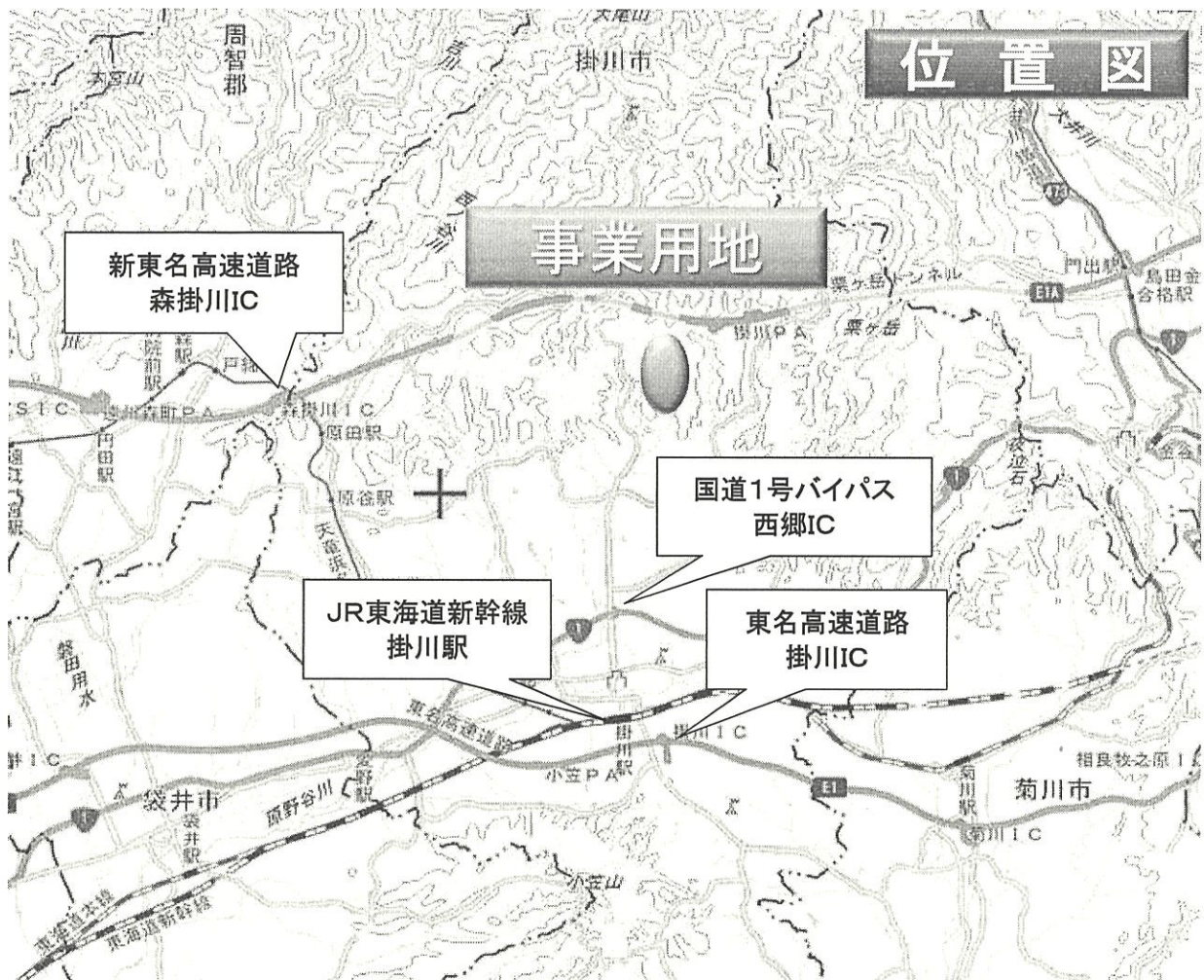
- ① 人口減少や高齢化による将来を見据え、社会面、経済面、環境面で持続可能なまちを創ることに貢献する土地利用
(例 再生可能エネルギー由来の電力を全面的に活用した事業所・製造工場)

イ 新時代を目指すまちづくり

- ① 平成から令和に変わり、新しい時代に向けてSociety5.0の到来やDXの取組に対応する土地利用
(例 IT・IOT・ICT技術を活用した農業生産及び加工施設や研究施設)
- ② 掛川市のスマートシティ化実現に貢献する土地利用
(例 自動運転の研究施設およびテストコース)

ウ ポストコロナ社会を見据えたまちづくり

- ① 東京一極集中から地方分散へ移り変わる際の受け皿として選ばれる土地利用
(例 首都圏の企業の本社機能、製造拠点の移転先)
- ② 地域内で循環し、生活する社会を実現する土地利用
(例 掛川の名産品であるお茶や葛をテーマとした施設兼直売所)

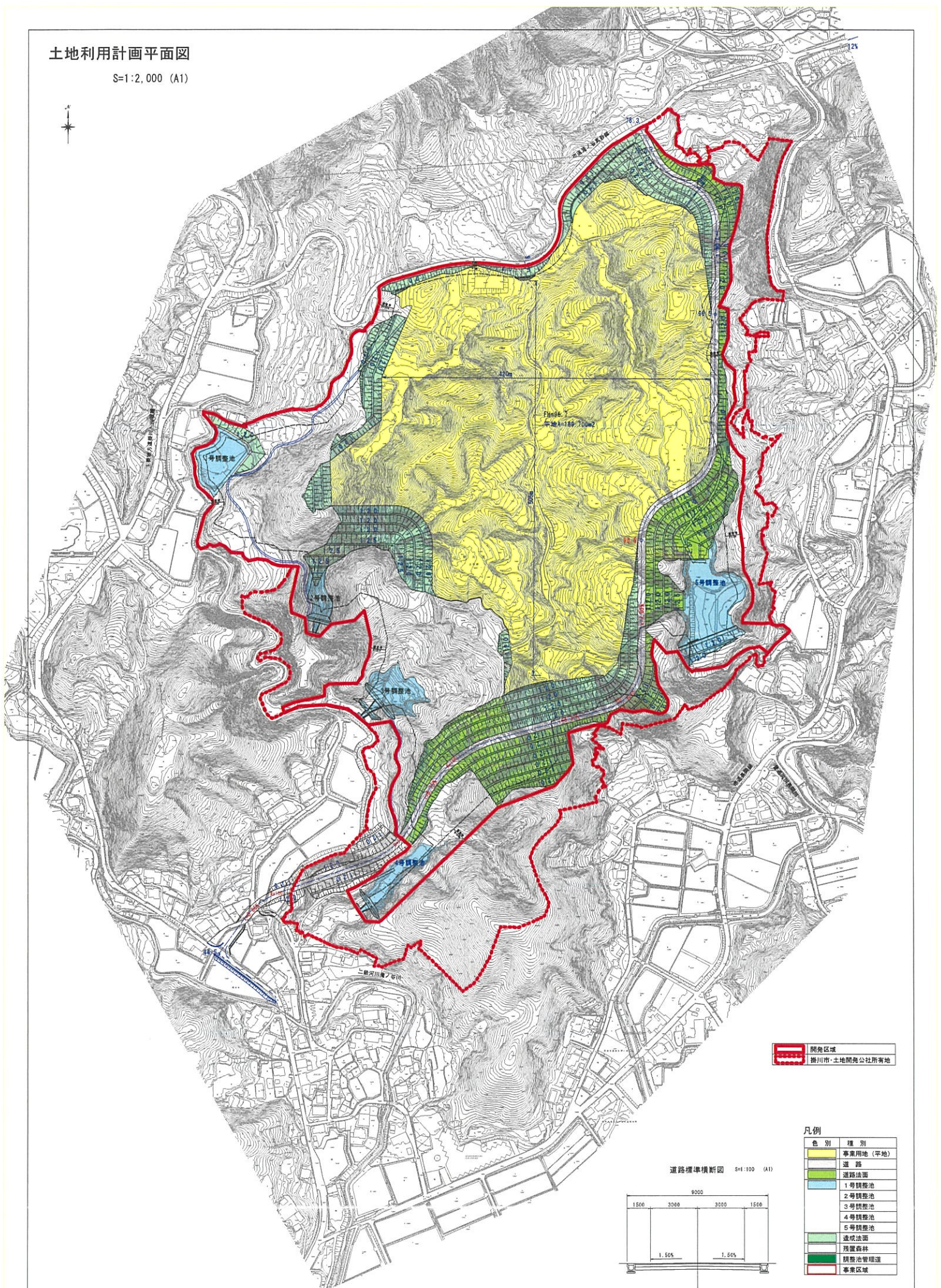


事業用地アクセス

国道1号バイパス 西郷IC	約 4km
JR東海道新幹線 掛川駅	約 6km
東名高速道路 掛川IC	約 8km
新東名高速道路 森掛川IC	約 12km

土地利用計画平面図

S=1:2,000 (A1)

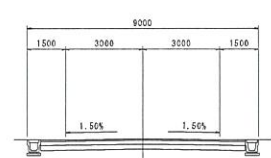


開発区域
 櫻川市・土地開発公社所有地

凡例

色別	種別
	事業用地 (平地)
	道路
	道路法面
	1号調整池
	2号調整池
	3号調整池
	4号調整池
	5号調整池
	造成法面
	残置森林
	調整池管理道
	事業区域

道路標準横断面 S=1:100 (A1)



一人一台 iPad スタートアップアウト開催 新たな学習手段を活用し、さらなる教育情報化を進めます

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【概要】

国の「GIGAスクール構想」に基づき、児童生徒1人1台のタブレット端末の整備（約9,800台）及び大容量通信工事が終了し、ICT学習を行うための環境が整ったことから、スタートアップアウト（使い始め）を行います。

【アピールポイント】

- ・ 2月末までに、市内全小中学校のICT環境が刷新され、全ての児童生徒へ1人1台タブレット端末の整備が完了します。
（5月1日現在：児童6,658人・生徒3,138人）
- ・ iPadのカメラ・動画機能の活用、インターネットを利用した調べ学習、AirDropを使用したデータ共有、AppleTVによる相互学習など、子どもたちの深い学びと個々のレベルに応じた最適な指導・支援をしていきます。
- ・ 子どもたちの情報活用能力の向上、主体的・対話的で深い学びにも資するものとなり、掛川市の進めている「かけがわ型スキル」の育成に結びつきます。
- ・ iPadスタートアップアウトでは、第2部として児童が実際にiPadを操作し、便利な機能を使ったデモンストレーションを行います。

【目的】

これからのSociety 5.0時代を生きる子どもたちにとって、ICTを基盤とした先端技術の活用は必須となります。

掛川市では、これからの変化の激しい時代を生きていく子どもたちに必要な思考力、表現力、コミュニケーション能力などを、「かけがわ型スキル」とし、学校教育を通して身につけていくべき大切な力だと捉えています。その「かけがわ型スキル」を育成するために、ICT環境を整えることが有効だと考えます。ICT機器を活用することで、例えば、

- ・ 自分の考えをもち、分かりやすく相手に伝えようと工夫する
- ・ 友だちの考えを聞いて、理解しようとする
- ・ 自分以外の様々な考えを理解することを通し、さらに自分の考えを深めていく

といった姿が期待できます。

ICTを効果的に活用した新たな学びを展開し、児童生徒が主体的に学んでいくことを繰り返すことで、児童生徒に身につけさせたい「かけがわ型スキル」を育む授業を推進していきます。

【裏面に続く】

【一人一台 iPad スタートアップ会 次第】

- 1 とき 令和3年2月22日(月) 午前11時～11時30分
- 2 ところ 掛川市立曾我小学校
- 3 内容 第一部
- ・市長挨拶
 - ・日東工業株式会社様挨拶(本事業に300万円寄付)
 - ・児童代表の言葉
- 第二部
- ・iPadを使用したデモンストレーション
(児童が事前にカメラで撮影しておいた画像を、「Apple TV」や「AirDrop機能」を使ってデータを共有するなど)

【事業費】

事業費総額 989,415千円(令和3年2月1日現在)

【資料の添付】

有・無 (資料名)

■本件に関する担当者

学校教育課指導係 柴田・増田(電話 0537-21-1156)

学務係 岡田・鈴木

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

掛川市 記者会見資料 No.2-1

掛川市シティプロモーション市民協働会議
初めての試み「令和2年度 オンライン活動発表会」

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

毎年度夏に開催していた「掛川市シティプロモーション市民協働会議」交流会ですが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となりました。

交流会の中止により失われてしまった会員団体や輝くかけがわ応援大使の活動発表の機会を確保するため、動画配信サイト「YouTube」を活用したオンライン活動発表会を開催し、会員のみならず、広く活動を紹介します。

【アピールポイント】

- ① 動画配信によるオンライン活動発表会は、今回が初めてです。
- ② 応援大使や会員団体の活動成果が、PCやスマホでいつでも視聴できます。
- ③ オンライン開催により、会員に限らず誰でも活動状況を知ることができるため、会員拡大や市民によるシティプロモーション活動の活発化につながります。

- 1 と き 令和3年2月12日(金) 配信開始
- 2 参 加 者 令和3年2月12日現在
(1) 輝くかけがわ応援大使 2人
(2) 掛川市シティプロモーション市民協働会議 11団体
- 3 内 容 応援大使及び市民協働会議会員団体の1年間の活動成果を、動画配信サイト「YouTube」を活用し、オンラインによる活動発表会を開催。
※1本平均10分程度の動画が13本用意されています。
※裏面の「発表概要」及び右の二次元コードから市ホームページをご覧ください。
- 4 資料の添付 有 ・ 無 (資料名) ホームページ掲載イメージ (参考)



■本件に関する担当者

観光・シティプロモーション課シティプロモーション係 中村・角皆 (電話 0537-21-1121)

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

令和2年度「オンライン活動発表会」概要

(1) 輝くかけがわ応援大使

No.	大使氏名	内容
1	榛葉昌寛（テノール歌手）	・榛葉昌寛テノール・リサイタル 2020「歌とトークの夕べ」 2020/9/12 に東京で開催したテノール・リサイタル
2	高野康弘（作曲家、編曲家、音楽プロデューサー）	・ブリリアントスターズ静岡「上を向いて歩こう」 高野大使のプロデュースにより、ステイホーム期間中に開催したママさんゴスペルグループによるリモート合唱会

(2) シティプロモーション市民協働会議

No.	会員団体名	内容
1	掛川観光協会	・ドイツの人気ブロガーによる掛川情報の発信 ドイツの人気ブロガーの Jasmin さんを招き、彼女の視点から見た掛川の様々な魅力を世界に向けて発信
2	公益財団法人掛川市文化財団	・第79回お昼のピアノミニコンサート WEB（※視聴期限あり） 掛川市出身の2人のアーティストによるウェブコンサート 演奏者 山本夏子（ソプラノ）／笹原佑里（ピアノ）
3	Tea of the Men	・茶遊プロジェクト 東山の茶畑などを舞台にしたアーティストの共演 ・TIME EMIT LIVE「TEA Processing digest edition」 市内で収録したお茶の音を使ったパフォーマンス
4	南郷地区まちづくり協議会	・紙しばい「サツマイモのやはちさん」 郷土の偉人河井弥八翁の功績を紙しばいで紹介
5	城北地区まちづくり協議会	・城北地区秋の文化シリーズ ハロウィン青空コンサート（2020/10/25） クリスマスイルミネーションツリー点灯式（2020/12/5）
6	NPO法人掛川の現代美術研究会	・「報徳×生活文化×文化芸術×現代アート」鼎談 鷲山恭彦大日本報徳社社長、美術家柳澤紀子氏、平野雅彦静岡大学教授のよる鼎談（3回シリーズ）
7	中部電力株式会社静岡支店	・掛川深蒸し茶の伊勢神宮への奉納 輝くかけがわ応援大使の渡邊明三重大学名誉教授の協力により行っている掛川深蒸し茶の伊勢神宮奉納の様子
8	常葉大学	・常葉学生による掛川の魅力発見 「人力車掛川組」などこれまでにやってきた掛川市との連携協力事業や、掛川市出身学生による「かけがわ自慢」を紹介
9	掛川工業高等学校	・掛川城VR（バーチャル・リアリティ） 掛川城を訪れているような疑似体験できる映像を作成
10	横須賀高等学校	・郷土芸能部による「三社祭礼囃子」 本年度ウェブ開催された全国高校総合文化祭や、地元の清水邸本宅で披露した「三社祭礼囃子」を収録
11	市観光・シティプロモーション課	・この1年のシティプロモーション活動 広報かけがわ高校生ページ、SNSによる情報発信、掛川市移住促進会議の立ち上げなど

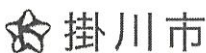
編集モード onにする 記事 ▼ 新規作成 下書きページ

承認

プレビュー日時 2021/01/25 17:20 PC 携帯

管理画面へ戻る

本文 記事再読 Foreign Language 言語を選択 記事の並び順 並び上げ 背景色 白 黄 赤 青 記事サイズ 小さく 標準 大きく



くらし・行政情報

サイト内検索

注目ページ 掛川茶 ふるさと納税

くらし・手続き

子育て・教育

健康・福祉

観光・文化・スポーツ

産業・仕事

市政情報

総合トップ > 市政情報 > 市のプロフィール > シティプロモーション > 掛川市シティプロモーション市民協働会議 令和2年度「オンライン活動発表会」

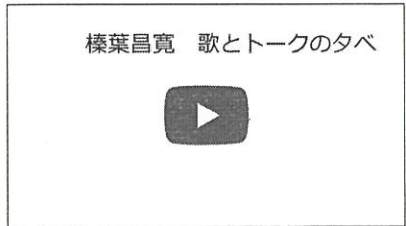
掛川市シティプロモーション市民協働会議 令和2年度「オンライン活動発表会」

いいね! 0 シェア 0 コメント 0 目次を開く



例年、夏に開催していた「掛川市シティプロモーション市民協働会議」交流会ですが、本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、やむなく中止となりました。その代替措置として、動画配信によるオンライン活動発表会を開催します。会員団体や応援大使の皆様のこの1年間のシティプロモーション活動や取り組みをご覧ください。

「輝くかけがわ応援大使」活動発表

大使名	活動内容
榎葉昌寛 (テノール歌手)	<p>■榎葉昌寛テノール・リサイタル2020「歌とトークの夕べ」</p> <p>コロナを乗り越え、音楽と芸術で絆と笑顔を。2020年9月12日に、東京の小金井宮地楽器ホールで開催されたテノール・リサイタルを配信しました。お楽しみください。</p> <div style="text-align: center;">  <p>榎葉昌寛 歌とトークの夕べ</p> </div> <p>©令和2年度掛川市文化芸術公演等配信事業</p>

新着情報 お知らせ イベント 募集情報

お知らせ 2021年1月25日
介護保険事業所の実地指導について

お知らせ 2021年1月25日
掛川市学校給食通信

お知らせ 2021年1月25日
高齢者安全運転相談(予約制)

お知らせ 2021年1月24日
新型コロナウイルス感染症患者の市内発生 (98~103例目) (1月24日更新)

お知らせ 2021年1月23日
新型コロナウイルス感染症患者の市内発生 (91~97例目) (1月23日更新)

お知らせ 2021年1月23日
Web版! 令和2年度「かけがわ教育の日」開催

お知らせ 2021年1月22日
新型コロナウイルス感染症患者の市内発生 (86~90例目) (1月22日更新)

お知らせ 2021年1月22日
令和2年度掛川市文化芸術公演等配信事業費補助金の採択事業の配信について (1/22配信情報更新)

お知らせ 2021年1月22日
【新型コロナウイルス】静岡県警戒レベルについて (1月22日更新)

募集情報 2021年1月22日
「掛川市海岸線地域ビジョン」パブリックコメント


募集情報 2021年1月22日
掛川ほんわかプラン(掛川市子ども読書推進計画)第4次計画の策定に対する意見公募(パブリックコメント)

お知らせ 2021年1月22日
令和2年火災救急救助統計



大使名	活動内容
高野康弘（作曲家／編曲家／音楽プロデューサー）	<p>■ブリリアントスターズ静岡「上を向いて歩こう」</p> <p>ステイホーム期間中、高野大使のプロデュースにより、ママさんゴスペルグループ「ブリリアントスターズ静岡」の皆さんによるリモート合唱会を開催しました。</p> <div style="text-align: center;"> <p>ブリリアントスターズ静岡...</p>  </div>

「掛川市シティプロモーション市民協働会議」活動発表

会員団体名	活動内容
掛川観光協会	<p>■ドイツの人気ブロガーJasminさんによる掛川情報の発信</p> <p>静岡ツーリズムビューローが、ドイツ日本大使館を通じて、ヨーロッパで情報発信力の高いブロガーJasmin Fatschildさんを招聘した際、掛川観光協会スタッフがアテンドしたことがきっかけで友情が芽生え、日本を訪れる度に2回、3回と掛川を訪れています。目の前の人々や動物、植物にさえ優しく真摯に向き合う心の美しいJasminさんは、豊かな自然、海、山、文化、歴史、風景、特産品など、魅力的なものが揃い、コンパクトに見られる掛川は日本の中でも特別な場所だと感動し、グローバルな彼女の視点から見た「掛川」の魅力を紹介する2本の動画が、世界中に発信されています。</p> <div style="text-align: center;"> <p>TRAVEL MY TRIP TO JAPA...</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>A TRIP TO KAKEGAWA</p>  </div>

募集情報 2021年1月22日
掛川市健康ふれあい館（大東温泉リゾートピア）の民間譲渡に関する公募について

お知らせ 募集情報 2021年1月22日
「第3次掛川市多文化共生推進プラン（案）」パブリックコメント

お知らせ 2021年1月21日
新型コロナウイルス感染症患者の市内発生（78～85例目）（1月21日更新）

お知らせ 2021年1月20日
新型コロナウイルス感染症患者の市内発生（77例目）（1月20日更新）

お知らせ 募集情報 2021年1月20日
掛川市図書館システム更新業務プロポーザル（公募）

[RSS](#) ▶ [新着情報一覧を見る](#) ▶

目的別ガイド

結婚・離婚

妊娠・出産

子育て

教育

引越し・住まい

就職・退職

福祉・介護

おくやみ

僕に何でも聞いてね。



掛川市 記者会見資料 No. 2-2

桜が丘中学校区子ども育成支援協議会が「文部科学大臣表彰」受賞
地域学校協働活動の推進で市内2年連続受賞の快挙

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

桜が丘中学校区子ども育成支援協議会が、文部科学省主催の「令和2年度『地域学校協働活動』推進に係る文部科学大臣表彰」に選定されました。昨年度の大浜中学校区子ども育成支援協議会受賞に続き、市内で2年連続受賞の快挙です。

地域学校協働活動とは、地域住民、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う活動のこと。市は、協働のまちづくりの理念の下、平成25年度から中学校区学園化構想を進め、園・学校と家庭、地域が連携協働して子どもを育てる活動を推進してきました。

【アピールポイント】

- ①大浜中学校区子ども育成支援協議会(令和元年度受賞)に続く市内で2年連続の受賞です。
- ②評価されたポイントは下記のとおりです。
 - ・地域コーディネーターを中心とする多様な地域団体と、園・学校が連携・協働
 - ・園・学校教育支援、環境整備、地域の人材を活かした放課後子ども教室等の多様な活動
 - ・子どもが自治会行事に積極的に参加するなど、子どもと地域の強い結びつき
 - ・「できるときに、できることを」を大切に、地元を愛する子どもの育成を継続

【表彰式】

2月25日(木)午後2時～、文部科学省で開催予定。掛川市はオンラインで参加予定です。

【市長表敬訪問】

- 1 と き 令和3年3月15日(月) 午前10時～10時30分
- 2 と ころ 掛川市役所 5階 市長応接室
- 3 出席者 桜が丘中学校区子ども育成支援協議会 会長 渡邊政和
地域コーディネーター 萩田孝明
桜が丘中学校校長 菅沼一浩
松井市長、佐藤教育長
- 4 内 容 文部科学大臣表彰の受賞報告・協議会の活動報告
- 5 駐 車 場 有 ・ 無 (場所) 記者クラブ駐車場をご利用ください。
- 6 資料の添付 有 ・ 無 (資料名) 文部科学省への推薦資料

■本件に関する担当者

教育政策課社会教育係 大石・松村 (電話 0537-21-1157)

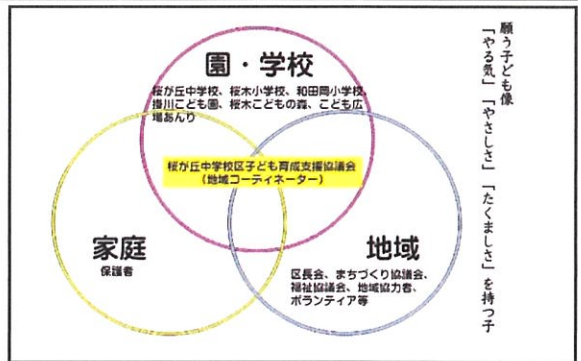
あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。✦

こんな活動です

中学校区学園化構想のもと、地元を愛する子どもの育成活動

静岡県掛川市	●活動名	●関係する学校名
	桜が丘中学校区子ども育成支援協議会	掛川市立桜が丘中学校 掛川市立桜木小学校 掛川市立和田岡小学校 桜木こどもの森 掛川こども園 こども広場あかり

協働活動開始年度	平成 25 年度	学校運営協議会	指定・設置日	平成31年4月1日設置	地域学校協働本部	有	
活動区分	学校支援活動	—	—	—	—	—	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	—	配置人数	1人	地域学校協働活動推進員等の数	—	配置人数	5人
ボランティアの数	延べ登録人数	12740人	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無	
参考URL	city.kakegawa.shizuoka.jp/life/kosodate/kyoikuinkai/kyoiku/sakuragaokagakuen.html						



●連絡先 掛川市教育委員会 教育政策課 社会教育室 ☎ 0537-21-1157

●活動の概要・経緯
平成25年度に、掛川市中学校区学園化構想が始まり、市内9中学校区全てに「子ども育成支援協議会」が設立され、中学校区を学園と見立て、学園内の保幼小中の連携強化と地域の教育力を園・学校教育に取り組むことを目的として活動している。その中でもこの桜が丘中学校区子ども育成支援協議会では、願う子ども像として『「やる気」「やさしさ」「たくましさ」を持つ子』を、活動方針として「家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く人づくり」を掲げ、日々の活動を行っている。3人の地域コーディネーターと放課後子ども教室コーディネーター、それから多くの地域の人を中心として、学校支援、放課後子ども教室、青少年健全育成事業等の多彩な事業を実施している。学校運営協議会が設置されてから1年が経ち、学校と地域の連携、協働についてますます強固なものになってきている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①学校支援…自治会、まちづくり協議会、シニアクラブ、地元の高校生など地域の多様な団体による学校支援活動を展開している。学校支援だけでなく、桜が丘中学校では、部活ごとに地域へ出向き、公園やふくし館の清掃を行うなどの地域貢献活動(一部一ボランティア)を行っている。また今年は「できるときにできることを」を大切に、コロナウイルス対策のための学校消毒を、地域の人や高校生ボランティアを中心に行っている。
- ②放課後子ども教室…桜木小と和田岡小で実施をしている。桜木小では、PTA総会や懇談会時に児童を預かる活動をしており、紙芝居を行ったり中学生が見守りを行っている。和田岡小では、折り紙教室や坐禅体験など地域の人材を活かした活動を行っている。

【実施に当たっての工夫】

学校消毒活動に当たっては、「できるときにできることを」を大切にボランティアを呼びかけたところ、多くの人の参加につながった。地域の方だけでなく、高校生ボランティアの人材を活用したことも多くの人の参加に繋がった要因である。また、PTA総会や懇談会時に児童を預かる放課後子ども教室を行うことで、保護者が安心して子どもを預けることができる環境整備を行った。

【関係機関・団体等との連携状況】

コーディネーターが積極的に自治会やまちづくり協議会と関わることで、地域総ぐるみの子育てについて徐々に理解をいただけるようになった。その他にも、地域貢献活動として行っている一部一ボランティアや自治会組織(まちづくり協議会)のイベントに子どもたちが参加をし、出店を手伝うなど、子どもと地域が積極的・相互的に関わり合っている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

活動を始めた頃は、地域で子どもを育てる意識や、地域が園・学校を支援することに対する意識はあまり高くなかったが、地域に呼びかけを行うことで、地域と学校が協働することの大切さについて理解してくれる人が徐々に増えた。最近では、ボランティアの方がボランティア参加を呼びかけたり、高校生など若い方も学校や子どもたちのために活動を行ってくれており、ボランティアの年齢の幅が広がってきている。地域と学校がお互いに行っている活動、協力合っている。放課後子ども教室では、PTA総会や懇談会時の児童預かりを行うことで、保護者の会の出席率が高くなった。地域の方だけでなく先生も教室を見守ってくれているため、安心して児童を預ける保護者が増えた。

●その他

掛川市地域「eじゃん掛川」等を活用した情報発信を行っている。



桜が丘中学校 一部一ボランティア



桜木小 放課後子ども教室 コンサート

令和3年 2月市議会定例会 日程（案）

（1）会期日程 2月17日（水）～ 3月19日（金） 31日間

（2）会議日程

月・日（曜）	開議時刻	会 議 名	備 考
2月 4日（木）		【請願・陳情（意見書案等）締切／午後5時】	
9日（火）	9：30	○ 議会運営委員会	招集告示
	13：30	○ 議員懇談会（全議員）	
2月17日（水）	9：30	◎ 本会議（開会）	
18日（木）	9：30	◎ 本会議【令和2年度関係議案質疑締切／午後1時】 【付託しない議案討論通告締切／午後1時】 【会派代表質問通告締切／午後2時】	
19日（金）		休 会	【一般質問通告締切／午前10時】
20日（土）		休 会	
21日（日）		休 会	
22日（月）		休 会	
23日（火）		休 会（天皇誕生日）	
24日（水）	9：30	◎ 本会議（令和2年度関係議案質疑～委員会付託）	
25日（木）		○ 常任委員会（予備日）	討論通告締切／委員会終了翌日午後1時
26日（金）		休 会	【令和3年度関係議案質疑締切／午後1時】 【付託しない議案討論通告締切／午後1時】
27日（土）		休 会	
28日（日）		休 会	
3月 1日（月）		休 会	
2日（火）		休 会	
3日（水）		休 会	
4日（木）	9：30	◎ 本会議（令和2年度関係議案・委員長報告～採決）	
5日（金）	9：00	◎ 本会議（会派代表質問）	
6日（土）		休 会	
7日（日）		休 会	
8日（月）	9：00	◎ 本会議（一般質問）	
9日（火）	9：00	◎ 本会議（一般質問）	
10日（水）	9：00	◎ 本会議（一般質問～令和3年度関係議案質疑～委員会付託）	
11日（木）	9：30	○ 常任委員会	
12日（金）		○ 常任委員会（予備日）	討論通告締切／委員会終了翌日午後1時
13日（土）		休 会	
14日（日）		休 会	
15日（月）		休 会	
16日（火）		休 会	
17日（水）		休 会	
18日（木）		休 会	
19日（金）	9：30	◎ 本会議（令和3年度関係議案・委員長報告～採決）（開会）	